

様々なケースを想定した 災害対策を推進せよ

立憲・国民ネット・無所属議員団

河合 りな



① 震災時に想定される関係機関等との連携など、きめ細やかな復興準備を目指す必要がある。復興対策についての認識と、復興の事前準備の進捗状況は。② 妊産婦の状況に応じて、母子避難所や母子乳幼児向けの二次避難所となる保育園等への振り分けが必要となる。在宅避難者を含めた妊産婦全員の状況把握の実施方法は。③ 避難所運営マニュアルに、要配慮者や当事者・関係者でないと感じにくい配慮について具体的に追記しては。④ 災害に備えるための

妊産婦・乳幼児向けのリーフレット等を作成し、妊娠届提出時に配付してはどうか。
区長 ① 生活に関連した支援を行う必要があると認識しており、中野区震災復興マニュアルの改訂を検討している。② 母子保健システム等の情報により、電話連絡等で実施する。③ 具体的な支援について盛り込むことを検討したい。④ 妊娠届提出時のリーフレット等の配付を検討する。
「障害の理解促進・ふれあい交流事業」を問う

地域の意見を踏まえた 鍋横区民活動センター整備を

自由民主党議員団

伊藤 正信



① 東側1階ピロティは鍋横通りに面しており、全面開放可能な出入口を設け建物内部と外部が一体的なつながりを生む施設配置となっているが、1階の平面計画の特徴は。② 令和7年度から実施設計と分室の解体設計が始まる。地域に対してどのように対応していくのか。③ 今後のスケジュールは、どうなっているのか。

区長 ① ロビーはオープンスペースで、地域の住民が気軽に立ち寄り、交流できるカフェコーナーを配置している。② 地域との十分な意見交換を行いながら整備を進めていく。③ 令和8年度から工事を行い、令和10年度中の開設

NPO等にも協力を仰ぎ、魅力的でどんな障がいのある方でも参加しやすい事業となるよう検討してはどうか。

区長 障害のある方が参加しやすい事業を実施したい。

区内全域で ベンチの設置を進めよ

区内全域でベンチの設置を進めることにより、区が思い描く「歩きたくなるまちづくり」の期待と希望を地域に共有できると考える。都市基盤部が事業実施する場所で、早期にベンチの設置を進めては。区長 適切な候補地において、積極的に取り組みたい。

中野区地域防災計画を 改定せよ

日本共産党議員団

いさ 哲郎



昨年12月、政府は避難所の運営方針を改定し、国際基準であるスフィア基準を取り入れた。中野区地域防災計画の基準についても、見直しをするべきではないか。

区長 中野区地域防災計画(第43次)の改定時に、この基準を盛り込むことを検討していきたい。

若い世代を闇バイトから 守る取り組みを

履歴書や面接も必要ない即日バイトの利用が増え、闇バイトの入口になっている。

中野駅北口駅前エリアの 市街地再開発事業を問う

公明党議員団

小林 ぜんいち



① 事業者が野村グループ以外になった場合でも、遅延の補償を野村グループに求める意思はあるのか。② 新たに住宅部分を2割増やす計画ならば、高値での販売が期待でき、区の資産価値の上昇も考えられる。従前資産評価や権利交換後の権利床面積への影響を想定しているのか。③ 地下空間等を活用し、国民保護計画に基づいた避難施設の指定に協力して、防災機能を有する緊急一時避難施設を設けては。

区長 ① 弁護士とも相談の上、検討する。② 従前の事業計画で予定した転出補償金及び権利床面積が確保できるよう協議する。③ アトリウム

岐卓県可見市では臨床心理 士や助産師を性教育の専任者 として配置し、保育園、幼稚園、小学校や中学校等で性教育 を実施している。中野区でも 性教育の専任者の配置を検討 するべきではないか。

立憲・国民ネット・無所属議員団

いさ 哲郎



ユラムの確立等、様々な課題を整理する必要がある。地域の事例等を参考に研究する。

区長 人材確保やカリキュラムの確立等、様々な課題を整理する必要がある。地域の事例等を参考に研究する。

学校図書館指導員の 業務改善提案を

学校図書館指導員に対し、生徒の見守りだけではなく、学校図書館法に基づく教育的な指導を行うよう、委託業者

影響を及ぼさないよう、起債発行の指標や基準値を注視し、適切に財政運営を行っていく。

被災者に寄り添った行政を

災害時の特別行政相談をワンストップで行える仕組みづくりが必要である。関係機関と連携し、地域防災計画の改定に合わせて定めてはどうか。

休日診療の環境を改善せよ

年末年始に休日診療を行った当番医は深夜まで診療が続き、当番薬局もそれに伴い遅くまで対応を迫られた。休日診療を円滑に実施できるように、環境改善と対応策を講じては。

電子図書館サービスの導入を

指定管理者選定時に導入すべきと考えるが、区の見解は。

教育長 選定時には、電子

「103万円の壁」引き上げ に対する区の考えを問う

立憲・国民ネット・無所属議員団

いさ 哲郎



「103万円の壁」引き上げによって、全ての人の手取りを増やすことは、上向きな日本経済を取り戻すことにつながる。手取りを増やす経済政策の必要性について、区は、どのように考えているか。

区長 区民に豊かさを感じてもらおう手段の一つと考えている一方、地方の負担が増えることによる区民生活への影響も考えられるため、特別区長会を通じて国に要望する等、必要な措置を講じていく。

旧新山小学校跡地の 活用を問う

① 代替校舎としての活用終了後、閉鎖管理を挟まずに整備に着手できるよう、早期に検討を進め、具体的な活用方針を定めるべきでは。② 跡地

活用について、丁寧に地域へ説明や意見交換を行い、ニーズを的確にとらえるべきでは。

デジタル民主主義の実現で 行政をアップデートせよ

① より多くの声を聞き、理解し、反映するために、AI技術を使用したブロードリスニングの活用を検討しては。

80歳歯科健診の実施を問う

80歳歯科健診を最優先に実施すべきと考えるがどうか。

プレーパーク事業を推進せよ

① 試行事業の結果を踏まえ、常設型プレーパークを早期に開設しては。② 子どもの居場所となるよう、開設時間を18

時までにはどうか。③ 地域団体が行う移動型プレーパークに対し補助を実施しては。

NAKANOサンプラザ シティ見直し計画の検証を

都民ファーストの会中野区議員団

大沢 ひろゆき



施行予定者から示される新たな設備計画案については、第三者である専門家が確認・評価し、区民に示す仕組みを作ることが必要ではないか。

区長 施設計画の継承性・公平性確保のため、第三者の確認が必要と認識している。

電子図書館サービスの導入を指定管理者選定時に導入すべきと考えるが、区の見解は。

教育長 選定時には、電子